

業務記録

業務名	水づくりは森づくり 別府山で間伐体験 (主催：物部川 21 世紀の森と水の会 後援：物部川清流保全推進協議会)		
日時	平成 27 年 11 月 28 日 (土) 午前 7 時 20 分～午後 16 時 30 分	場所等	別府溪
出席者	11 名		

【高知県清流保全パートナーズ協定事業による高知食糧株式会社寄付金活用事業】

1. 間伐場所までの移動

集合 (7:20) →物部川の現状を視察 (下記参照) しつつ現場までバスで移動 (9:40) →安全祈願後、2 班に分かれ間伐を実施→開催 (16:30)

【視察箇所】 仙頭大橋の下・・・・・・・・河川が砂利化して魚が生息しづらくなっている。
住友共同電力堰堤近辺・・崖崩れが発生し、土砂が流出している。

2. 参加者

11 名 (国土交通省 2 名、工科大学職員 3 名、講師 2 名、高知中部森林管理署 3 名、環境共生課 1 名)
※うち女性 2 名

3. 作業結果

ひのき (約 50 年生) の間伐体験を実施した。前日の積雪が所々に残る中、講師の指導のもと、のこぎりをういて約 100 本の木を伐採した。

選木の基準について説明を聞き、実際に選木を行った。また、伐採する際に、木を倒す方向を考えた受け口、追い口の実演講習を受けた後、参加者で間伐を行った。

3. 作業風景



説明を受ける様子



のこぎりをういて間伐を実施



間伐の効果

(間伐を実施した左半分と比べ、右側は木が密で林床が暗い)